



長かった二学期もあと1カ月

運動会をはじめ、たくさんの行事に取り組んだ二学期も、残すところあと1か月となりました。市内の小学校ではインフルエンザの流行により学級閉鎖が相次いでいます。本校でも閉鎖を経験した学年がありましたが、皆さまのご理解とご協力のおかげで、多くの行事を無事に終えることができました。

どの行事においても、子どもたちは自分たちで目標を掲げ、全力で挑んでくれました。その過程には成長があり、感動があります。錦郡小の子どもたちは、この二学期も多くの“成長のドラマ”を見せてくれました。

今週は個人懇談会がありました。二学期の中で子どもたちが成長した姿、そしてこれからさらに頑張ってもらいたいことなどをお伝えできるよう取り組んできました。明日からは、一年の締めくくりとなる12月が始まります。懇談での様子もふまえ、ぜひ一年間の歩みを振り返りながら、お子さまに「がんばったやん！」と温かい言葉をかけていただければ幸いです。

学校も、二学期の終了に向けてラストスパートに入ります。慌ただしい年末を迎えますが、皆さまにおかれましても、どうか健康と安全にご留意ください。

校長 澤田 章





11月6日（木）全校でなかよし集会をしました。
今年度は、ベトナムから日本に来て高校教員をしている先生から、ベトナムの文化について、お話していただきました。最後は、「チョイ バイン ドウア」という遊びを教えていただき、みんなで楽しみました。

錦郡小学校では、現在、ベトナム、フィリピン、パキスタンなど様々な国にルーツのある児童がいます。子どもたちがお互いの国のことについて学び、理解し合えるよう、これからも様々な取り組みをすすめていきたいと思います。



3年生が、町の安全を守る地元の警察官の方や、見守り隊から聞き取り学習を行いました。自分たちの安全が、多くの人の力によって守られていることを学びました。



火災避難訓練を実施しました。子どもたちは落ち着いて避難できていました。避難終了後、5・6年生は、消防隊の方から消火器の使い方について教わりました。

5・6年生を対象に、LGBTQ 学習を実施しました。講師の方から女性として生まれた人が、現在男性として自分らしく生きている話をしていただき、さらに子どもたちから、たくさんの質問を受けていただきました。
お子様の性自認や性的指向についてお悩みがありましたら、遠慮なく相談して下さい。



今年度もパラキャンの講師の方に来ていただき、パラスポーツである「車いすバスケットボール」の競技体験をしました。競技を通じて「人間の可能性」を伝えていただき、子どもたちは相互扶助について考えました。